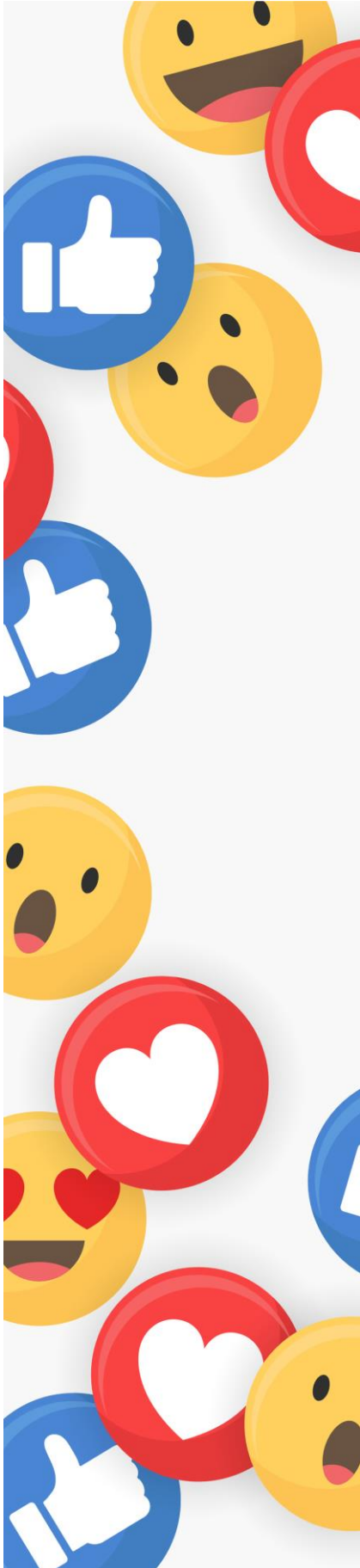


Full Speed

月刊SNSレポート 2022年9月号

Monthly **SNS** Report Vol.038



03 News

04 各媒体最新情報紹介

11 Release

12 ソーシャルマーケティング事業部
Twitterアカウントのご紹介

SNS最新ニュースまとめ

SNSに関連する最新ニュースをご紹介します。

日付	SNS媒体	概要	詳細
6/2	 LINE	▶閲覧中のWEBページを最小化する LINEアプリ内で閲覧中のWEBページを最小化する機能が可能となっています。友人とのトークを途中でみたりととても便利な機能と言えます。	P.04
		https://guide.line.me/ja/chats-calls-notifications/chats/minimizebrowser.html	
7/27	 LINE	▶ミュートメッセージ機能を利用する 現在、送信者側からミュート設定ができるようになっていきます。そうすることで、睡眠中や工作中、授業中などの相手にも気遣いながらトークを送ることが出来ます。	P.05
		https://guide.line.me/ja/chats-calls-notifications/mutemessage.html	
8/5	 Twitter	▶ロケーションスポットライトの導入 実店舗の所在地、営業時間、連絡先情報を表示し、顧客が直接コンタクトを取れるようにするための機能です。また、店舗やオフィスの位置を示す地図を追加できます。	P.06
		https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/marketing/2022/location-spotlight	
8/6	 YouTube	▶動画カット機能の改善 パソコンでは、動画の先頭、中間、末尾をカットできます。動画をアップロードし直す必要はありません。動画のURL、視聴回数、コメントはそのまま維持されます	P.07
		https://support.google.com/youtube/answer/9072033?hl=ja	
8/29	 Twitter	▶新しい広告フォーマットのテスト Twitterでは広告フォーマットをテストしています。その第一歩として3つの新しいフォーマットのパイロットテストを開始しました。	P.08
		https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/marketing/2022/new-twitter-ad-formats-pilot	
8/30	 Facebook	▶InstagramとFacebookの両方でNFT投稿が可能に Metaは厳選された米国のクリエイターやコレクターと一緒にデジタルコレクションをテストして、彼らが作成または購入したNFTを共有できるようにすると発表しました。	P.09
		https://twitter.com/MetaNewsroom/status/1564281969134927872	
8/30	 Instagram	▶表示される内容を制御する方法をさらにテスト中 複数の投稿を Not Interested としてマークする機能をテストしています。特定の単語が含まれるおすすめの投稿を表示したくない意思表示のテストもまもなく開始します。	P.10
		https://about.fb.com/news/2022/08/testing-ways-to-control-what-you-see-on-instagram	

【LINE】 閲覧中のWEBページを最小化する

トピックス

LINEアプリ内で閲覧中のWEBページを最小化する機能が可能となっています。友人とのトークを途中でみたり、使いたいクーポンをすぐ出せるようにしておいたりととても便利な機能と言えます。

WEBページを保存しながらトークも



出典：<https://guide.line.me/ja/chats-calls-notifications/chats/minimizebrowser.html>

現在、LINEアプリ内で開いたWEBページを一時的に最小化することが可能となっています。最小化機能を使って、LINE内のWebページを最小化して、必要な時にまた開くことができます。

こちらの機能は下記のような時に便利です。

- ・LINEアプリ内でWEBページを閲覧していたけど、一度閉じて後でゆっくり見たい
- ・WEBページを閲覧中に友だちから受け取ったトークを見たい
- ・予め受け取ったお気に入りのお店のクーポンを、来店した時にレジですぐ見せたい

▼手順

WEBページを最小化する手順は3つあります。

1. 画面をタップしたまま下へ動かして指を止める
2. アプリ内の通知をタップする
※WEBページを一時保存後、通知の届いたトークルームに移動します
3. 画面左上の"v"ボタンをタップする

このような機能によって、よりクーポンが使われやすくなったり、企業からの情報を逃さずチェックしてもらえる可能性が増えるかもしれません。

【LINE】ミュートメッセージ機能を利用する

トピックス

現在、送信者側からミュート設定ができるようになっていました。そうすることで、睡眠中や工作中、授業中などの相手にも気遣いながらトークを送ることが出来ます。

相手に迷惑をかけずに送信が可能に



出典：<https://guide.line.me/ja/chats-calls-notifications/mutemessage.html>

LINEのミュートメッセージ機能を利用すると、相手に通知されずにメッセージを送ることが出来ます。早朝や夜遅い時間、または工作中や授業中の友だちにでも、気兼ねなく連絡することができるので、相手を気遣いながらいつでもトークを楽しめます。

設定方法

1. [ホーム]> [設定]> [LINE Labs]をタップ。
2. [ミュートメッセージ]をオンにします。

送信方法

1. [トーク]タブでトークルームを開き、メッセージを入力します。
2. [送信マーク]を長押し後、[ミュートメッセージ]をタップして送信しましょう。

ミュートメッセージを送った場合、相手からはどう見えるかというと、ロック画面に表示されるプッシュ通知や、画面上部に表示されるバナーでの通知は相手に表示されません。ただ、アプリアイコン、トークタブ、トークリストにあるバッジは相手に表示されます。

こちらの機能が公式アカウントでも使えるようになれば、ブロック率を下げることもできるかもしれません。

【Twitter】ロケーションスポットライトの導入

トピックス

Twitterは「ロケーションスポットライト」の提供を始めます。実店舗の所在地、営業時間、その他の連絡先情報を表示し、顧客が電話やテキスト、メール、またはTwitterのダイレクトメッセージで直接コンタクトを取れるようにするための機能です。また、Google Maps Platformとの統合により、プロフェッショナルは店舗やオフィスの位置を示す地図を追加できるようになりました。

ロケーションスポットライトで来店促進



出典：https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/marketing/2022/location-spotlight

Twitterを利用するすべてのプロフェッショナルに向けて「ロケーションスポットライト」の提供が始まります。実店舗の所在地、営業時間、その他の連絡先情報を表示し、ユーザーが電話やテキスト、メール、またはTwitterのダイレクトメッセージで直接コンタクトを取れるようにするための機能です。

また、ユーザーが実際に店舗へ足を運ぶことを後押しするための機能も追加されています。Google Maps Platformとの統合により、プロフェッショナルは店舗やオフィスの位置を示す地図を追加できるようになりました。ユーザーはこの地図をクリックして道順を確認することができます。

また、さらなるプロフェッショナル向け機能も開発中とのことです。

▶**プロフェッショナルホーム**：プロフェッショナルがTwitter上で存在感やパフォーマンスを向上させるために、より多くのインサイトやリソースを入手できる、Twitter内の集中型リソースハブ「プロフェッショナルホーム」の導入が予定されています。

▶**プロフィールスポットライトの拡充**：多くのプロフェッショナルに対してより良いサービスを提供するべく、プロフィールスポットライトをテストした上で、年内のリリースが計画されています。このスポットライトを利用することで、潜在顧客がプロフェッショナルのアカウントを発見したときに、なんらかのアクションを取るよう促すことができます。

こういった機能によって、実店舗がある企業などはTwitterを使ってみるのも良いかもしれません。

【YouTube】 動画カット機能の改善

トピックス

パソコンでは、YouTube動画の先頭、中間、末尾をカットできます。カットするために動画をアップロードし直す必要はありません。動画のURL、視聴回数、コメントはそのまま維持されます。この機能は6時間未満の動画で使用できます。ただ、視聴回数が10万回を超えている場合、顔のぼかし処理を除き、変更を加えて保存することはできません。

公開後の動画も簡単にカット可能に



出典：<https://support.google.com/youtube/answer/9730487>

①動画エディタを開く

- 1.YouTube Studio にログインします。
- 2.左側のメニューから [コンテンツ] を選択します。
- 3.編集する動画のタイトルまたはサムネイルをクリックします。
- 4.左側のメニューで [エディタ] を選択します。

②動画の先頭または最後をカットする

- 1.[トリミングとカット] を選択します。エディタに青いボックスが表示されます。
- 2.青いボックスの端をドラッグします。動画内の維持したい部分を覆うまでドラッグします。
青いボックスの中に入っていない部分は、動画から削除されます。
- 3.[保存] をクリックします。

③動画の一部を削除する

- 1.[トリミングとカット] を選択し、[新しい切り抜き] をクリックします。
エディタに赤いボックスが表示されます。
- 2.赤いボックスの端をドラッグします。削除したい部分を覆うまでドラッグします。
赤いボックスで覆われていない部分は動画に残ります。
- 3.編集内容を確認するには、[切り抜き] を選択します。
- 4.[保存] をクリックします。

この機能によって、よりクオリティの高い動画を作成できるようになります。

【Twitter】新しい広告フォーマットのテスト

トピックス

Twitter社は今後、よりクリエイティブで革新的な広告フォーマットを開発し、ゆくゆくは広告主だけでなく、消費者やクリエイターにも価値を提供したいと考えています。Twitterではこれらのビジョンを実現する方法を探るために、広告フォーマットをテストしています。その第一歩として3つの新しいフォーマットのパイロットテストを開始しました。

3つの新しい広告フォーマット



出典：https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/marketing/2022/new-twitter-ad-formats-pilot

▶コレクション広告

コレクション広告では、主画像とその下の最大5つの小さなサムネイル画像を表示することで商品を紹介できます。主画像は静止したまま表示し、サムネイルは水平スクロールで閲覧することができます。画像からは、それぞれ別のウェブサイトや商品のランディングページに誘導することができます。

▶インタラクティブテキスト広告

インタラクティブテキストでは、テキストを活用する全く新しい方法を提供します。これらの広告では、テキストがTwitterの標準よりも大きく太いフォントで表示されます。広告文中にある最大3つの単語を太字で強調して表示することができ、クリックで任意のランディングページに消費者を誘導することができます。

▶プロダクトエクスプローラー広告

プロダクトエクスプローラー広告では、Twitterで初めて自社製品を3Dで紹介できるようになります。消費者は、ブランドの商品をスワイプしたり回転させたりして、さまざまな角度から商品を確認することができます。

様々な広告フォーマットが生まれることによって、より製品や企業の魅力を発信していくことができるようになりそうです。

【Facebook】InstagramとFacebookの両方でNFT投稿が可能に

トピックス

Metaは今後、厳選された米国のクリエイターやコレクターと一緒にデジタルコレクションをテストして、彼らが作成または購入したNFTを共有できるようにすると発表しました。この機能には、デジタルウォレットの接続、デジタル収集品の共有、作成者と収集者の自動タグ付けが含まれます。デジタルコレクションの投稿または共有に関連する料金は発生しません。

米国の一部でNFT投稿のテストを開始



出典：<https://twitter.com/MetaNewsroom/status/1564281969134927872>

Meta社はInstagram と Facebook の両方にNFTを投稿できるようになると発表しました。ユーザーは、Rainbow、MetaMask、Trust Wallet、Coinbase Wallet、Dapper Wallet などのウォレットを接続して、Ethereum、Polygon、Flow で作成されたデジタル コレクションを投稿できます。

NFTとは、動画、画像、ミーム、さらにはツイートといったデジタル資産に適用されるデジタルトークンのことを言います。デジタルトークンは、他の誰もがオンラインで見ることのできるものであっても、特定のデジタル媒体の所有者を明らかにする一意の識別子です。NFTは、ブロックチェーンに記録されるトークンという意味において、暗号資産の一種であると言えます。

Meta社は「Facebook と Instagram でデジタル収集品を展開し続ける中で、所有しているデジタル収集品を Facebook と Instagram の両方に投稿できる機能を提供し始めました。これにより、ユーザーはデジタルウォレットをいずれかのアプリに一度接続して、両方でデジタルコレクションを共有できるようになります」とブログ投稿で述べています。

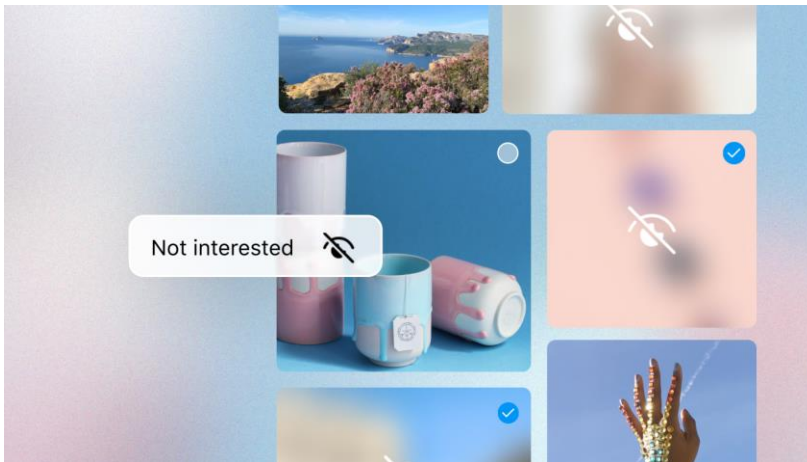
InstagramとFacebookへのNFTの投稿に料金はかからないといわれています。現在この機能は米国の一部のユーザーが利用できるとしていますが、今後日本でも導入される可能性があるかもしれません。

【Instagram】表示される内容を制御する方法をさらにテスト中

トピックス

Explore で複数の投稿を Not Interested としてマークする機能をテストしています。また、キャプションやハッシュタグに特定の単語が含まれるおすすめの投稿を表示したくないということを Instagram に伝える機能のテストもまもなく開始されます。

よりユーザーが見たいものを



出典：<https://about.fb.com/news/2022/08/testing-ways-to-control-what-you-see-on-instagram/>

Exploreで複数の投稿を『Not Interested』としてマークする機能をテストしています。それらの投稿はすぐに非表示になり、今後同様のコンテンツが表示されることはありません。

また、キャプションまたはハッシュタグに特定の単語、フレーズ、または絵文字を含む提案された投稿を表示したくないことを Instagram に伝える機能のテストもまもなく開始されます。関連性のないものを見ている場合でも、以前は好きだったものから移動した場合でも、この機能を使用して興味のないコンテンツの表示を停止できます。

Instagramで望むものをもっと見る方法として、お気に入りとフォローを使用するという方法があります。アカウントをお気に入りに追加すると、投稿が上位に表示される頻度が高くなります。また、お気に入りの専用フィードを表示して、その投稿だけに追いつくことができます。フォローすると、フォローしているアカウントからの投稿だけが時系列で表示されます。このビューには提案された投稿はありません。過去30日間の投稿を表示して、見逃した可能性のある投稿を確認できます。

このように、よりユーザーが興味のある投稿が見られるような仕組みになっているため、投稿する側は、エンゲージメントやリーチなどをしっかりと確認し、よりターゲットに見てもらえるような投稿を作成していくことが重要となりそうです。

2022年9月14日(水) フルスピード開催・動画視聴セミナー

集客&求人応募につながるLINE公式アカウント活用法とは？

※本セミナーは過去（6/30開催）セミナーの講演パートを動画でご覧いただけます。
SNSをはじめとするインターネットマーケティング支援を行う株式会社フルスピードは、「集客&求人応募につながるLINE公式アカウント活用法とは？」と題した無料オンラインセミナーを2022年9月14日（水）11時より開催いたします。
またご希望の方向けに、SNSに関する個別相談会も実施いたします。

▼お申込みは下記 Web ページにて受け付けております。9月12日（月）18時まで受付可能
<https://growthseed.jp/seminar/20220914-sns/>

▼弊社開催セミナー一覧

<http://www.fullspeed.co.jp/news/newest/seminar/>

■本セミナーはこのような方におすすめです

- ・人材派遣、人材紹介系企業のデジタル担当の方
- ・ブランド責任者の方
- ・LINE公式アカウント運用を行いたい、何から始めればよいか分からない方
- ・既にLINE公式アカウント運用施策を実施しているが、思うような成果が出ない方
- ・LINEの最新トレンドを知りたい方

※恐れ入りますが、同業他社さまのご参加はご遠慮いただく場合がございます。

■セミナー内容

11:00～11:03 ご挨拶・プログラム説明

11:03～11:40 人材業界のLINE公式アカウント運用のポイント

11:40～11:50 質疑応答とアンケートの説明・ご挨拶

12:00～12:30 個別ご相談会（事前希望者のみ）

※本セミナーでのコンテンツ内容、スケジュールは変更になる場合がございます。

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company



オンライン開催・動画セミナー・参加無料

人材業界向け！

集客&求人応募につながる
LINE公式アカウント活用法とは？

2022.9.14 水 11:00～11:50

株式会社フルスピード

ソーシャルメディアマーケティング事業部

クリエイティブグループ

林 愛莉

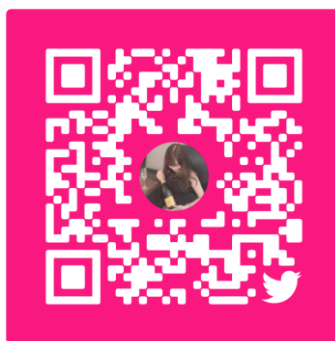


ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

大和田雄大(Yudai Ohwada)
| SNSマーケ



らくりーむ



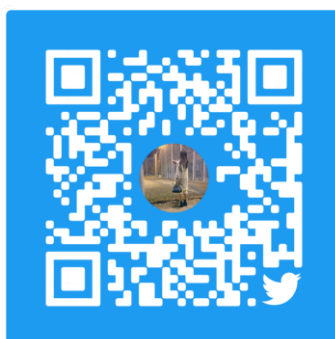
オナシ丸 | FS部屋所属



芦田央 ◻ SNSコンサル



こざかいさん | FS



こじさん | YouTubeの業者をやっているキラキラしていないタイプの人、
こじれたおじさん | 根本碧



虹くん_FS



いしはらみほ



まうす@企業アカの中の人



はやび ◻ SNSマーケ



月刊SNSレポート 2022年9月号
Monthly SNS Report Vol.038

発行 2022年 9月 6日
発行者 ソーシャルメディアマーケティング事業部
SNSコンサルタント 林
発行所 株式会社フルスピード (<https://www.fullspeed.co.jp/>)
東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F
03-5457-7727

お問い合わせ 【Mail】 s-consul@fullspeed.co.jp

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた現時点での情報です。
2. 無断複製・無断配布・無断公開は禁止しております。

SNS最新
トレンド情報など
発信しています♪



Full Speed

“ココロ ∞ テクノロジー”

